

対物保健（食品衛生の論点）

食品の広域流通

冷凍技術等
食品の製造
技術の進歩

広域・大規模
食中毒の発生

食品衛生監
視員の専従
率の低下

○食中毒対応等健康危機管理への対応→食中毒調査支援システムの活用（情報
の共有、Web会議実施ほか）

○食品衛生監視員の資質向上→国立保健医療科学院の食品衛生危機管理
コース、全国食品衛生監視員研修会、食中毒調査支援システム（e-learning
研修システム）などの充実、活用

○国民への食品のリスクへの普及啓発→リスクコミュニケーションの新たな展開